池川小学校通信　２０１７
いけがわ
Ikegawa Elementary school

仁淀川町立池川小学校　文 責；弘田
TEL（0889）34－3025
Fax（0889）34－3026
ikegawa－e@kochinet. ed. jp
平成30年1月29日　発 行　 №18

# 道徳・人権参観日　ご参観ありがとうございました

１月１９日の道徳・人権参観日でのご参観、ありがとうございました。それぞれの学年で子どもたちは、テーマに沿った学習をがんばれていたのではないかと思います。道徳・人権の学習は、このように授業を通しての学習も大切ですが、普段の生活の中での学びも大切です。今後も学校・学級での活動を通して、子ども同士の関わりからやさしさや思いやり等を学んでいけるようにしていきたいと考えています。

講演では､NPO 法人えひめグローバルネットワークの竹内さん、高山さん、辻本さんの３名の方の「世界の子どもたちと友達になろうー今とこれからを考えるー」という演題で、１年生から６年生までが分かりやすいように具体的な数字や映像・提示物等を使ってお話をしてくださいました。この３名の方は、実際にモザンビークへ行って支援活動をされている方々なので、現地で撮影した映像を通して話してくださり、人々の様子や活動の様子が分かりやすかったです。子どもたちは今の自分たちの生活と比べながら興味を持って話が聞けていたと思います。講演のあと、子どもたち全員で、お礼の手紙を書いて NPO 法人えひめグローバルネットワークのほうに届けました。

## お礼の手紙より

「えひめグローバルネットワークのみなさんへ」

土よう日は、おはなしをしにきてくれてありがとうございました。ぼくは、せかいの中には、ごはんがたべられなかったり、きれいなくうきがすえなかったり、べんきょうができない子どもがいることがわかりました。これからすききらいせずにたべるようにします。

１年　山中　悠維

「竹内さん、高山さん、辻本さんへ」

このあいだは、遠いところからわざわざきてくださってありがとうございました。ぼくは、世界中の子どもたちがどういうくらしをしているのかどんなきびしい生活をしているのかいろいろとわかってよかったです。小さいときからしんでしまう子どもたちがいてかわいそうだなとおもいました。大人になったらその人たちを助けたいです。　４年　山中　陸功

「ありがとうございました」

先日はお忙しい中、池川小学校に来て頂き、ありがとうございました。世界に栄養不足の人が九人に一人もいるのに日本が食品を三分の一も捨てたり、ムダにしたりしてしまっていると知った時は、とても驚いてショックを受けました。そのことを知って私はどんなにささいなことでもムダ使いをしないようにしようと思いました。最後に国旗を一人に一枚ずつ渡して頂いた時に、私はどの国に生まれても、公平ではなく、大変だなと思いました。貧困の大変さを教えて頂き本当にありがとうございました。　６年　細木　点花

裏面も見てください

## 朝ご飯をしっかり食べよう！

１月２６日(金)の全校集会で、保健委員会が劇を通して、朝ごはんや規則正しい生活の大切さを教えてくれました。劇の内容は、「朝ごはんを食べていない子どもや夜遅くまでゲームをしたりして睡眠不足の子ども、栄養のバランスが取れていない子どもが、休み時間遊んでいるときにしんどくなる」というものでした。劇をしてくれた保健委員会の子ども達の演技や説明が大変分かりやすく、１年生から６年生まで真剣に聞くことができていました。しっかりと三つの栄養を取って金メダルの朝食にしていきましょう。早寝・早起き・朝ごはん、基本的な生活リズムは、病気から体を守る基本です。うがい手洗いとともに、これからも気をつけていきましょう！

（けんこうタイム感想より）

ぼくは朝ご飯を食べていつも金にして、学校で元気に遊べるようにしようと思いました。げきは、はずかしがらずにできていてすごいと思いました。

３年　金尾　翔人

今日は、健康タイムがあって朝ご飯と栄養についてのげきを見ました。いつも２０分休みや昼休みに練習していたので分かりやすかったし、堂々としていたのでかっこよかったです。朝ご飯はちゃんと食べて三つの栄養をとることと最近寝る時間が遅くなっているので早く寝るようにしたいです。

５年　北川　絢香

## 芸能大会で朗読・歌・合奏を発表しました

１月７日(日)に池川芸能大会がありました。本校からは、４年生が出演しました。学習発表会で発表した内容をもとにしていましたが、新たにこの発表に向けて練習もしてきました。当日は少し緊張もしていましたが、堂々と朗読や合唱、合奏を行うことができました。聞いていた人たちからも大きな拍手をもらいました。

## 心温まるお返事をありがとうございます

地域との交流活動の一環として、決まった年齢以上の地域のお年寄りの皆様に子どもたちから年賀葉書を出させていただいています。そのお礼の葉書を毎年いただいていますが、心温まる文書で子ども達を見守ってくださっている気持ちが伝わり、本当にありがたいです。葉書を出した子どもへの返信ですが、学校の子どもたちみんなへの温かいメッセージだと感じています。

お礼を申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いいたします。